

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2024/07/29号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

歴史的高値からの調整も終了か？

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



ゴールドの調整局面で底打ちとなったのではないかと一週間でした。一週間の始まりは2400ドルばさみで、その背景は株式市場の急落がもっとも大きいのではないかと思います。水曜日ゴールドはほかの資産が下がるなか、最初は買われて2430ドルまで買われましたが、米株式市場、特にNASDAQの下げが大きくなったことから、おそらく先物の証拠金の問題もあり他の資産にも売りが広がり、ゴールドにもその売りが波及、ゴールドは2400ドルをふたたび割り込んで下落しました。金曜日には最安値2351ドルをつけましたが、その後は上昇に転じ、2385ドルまで戻して一週間の終わりとなりました。株式市場も金曜日には上昇し、ゴールドも今回の株安による下落はとりあえずの底打ちになったのではないかと思います。7月に入ってからゴールドは2320ドルから17日の歴史的高値2480ドルまで上昇、そしてそこから2350ドルまで下落、そこから2385ドルまで戻して、今回の歴史的高値をつけたことによる利食い売りでの調整は終わったと考えれば、先週のこのレポートにも書いたとおり今回のこの調整場面は千載一遇の買いのチャンスであるのではないのでしょうか。特に円建てのゴールドは、特に円高への動きと重なり同じく17日の歴史的な高値12644円から8日間で11580円まで1060円以上という非常に大きな下げとなりました。特に円建てゴールドはこれまで高いことを理由にゴールドへの投資をためらってきた投資家にとってはゴールド投資の絶好の機会となったと思います。今週は後半にFOMCが開かれ、レートはまず据え置きでしょうが9月の利下げへ向けて議長がどのような発言になるのか注目されます。FedWatchでは9月の利下げはもう100%となっています。同様に雇用統計NFPが予想を下回る数字であればゴールドはほぼ確実に上昇となることを考えるとやはりこの調整局面は最後の買いのチャンスかもしれないと筆者は思っています。（筆者は買いました。）調整局面が続くことがあればぜひ拾いたいと思っています。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーム）をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

「シルバーの現状」

ゴールドの戻しに比べるとシルバーの戻りは鈍いもので金銀比価も85まで下落（シルバー安）となりました。相対力指数RSIも35まで下落。さすがにこれは売られ過ぎレベルだと考えます。今後ゴールドの調整局面が終わったとすればシルバーの戻りは大きくなるのではないのでしょうか。



「プラチナの現状」

プラチナはまだまだぱっとしない動き。前週はさらに900ドル台前半での動きに。結果的にゴールドとの値差は歴史的に最大に。この安さがプラチナの最大に魅力と言ってももはや過言ではないでしょう。ゴールドほどの短期的な上昇は期待できないかもしれませんが、長期的に考えれば買って置いてよいレベルではないでしょうか。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読み下さい。

【ディスクレーマー（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで